

各 位

2020年3月16日
株式会社インプレス

写真が好きな36人の旅と撮影のプランが満載の書籍 『週末をもっと楽しく！ 予算1万円で行く写真旅』発売

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小川 亨）は、書籍『週末をもっと楽しく！ 予算1万円で行く写真旅』を2020年3月16日（月）に発売いたします。



◆『デジタルカメラマガジン』の人気連載を書籍化

1万円の予算内で行ける撮影プランの提案をコンセプトに、2016年9月から続いている人気連載が1冊の書籍になりました。1万円という低予算かつ限られた時間の小旅行でも、カメラがあるだけでその充実度と満足度は飛躍的にアップします。本書では『デジタルカメラマガジン』で活躍する写真家のみならず、世界で活躍するトラベルフォトライターや人気インスタグラマーなど、総勢36人の旅人による旅と撮影プランを紹介しています。

本書では「絶景」「パワースポット」「グルメ」「マニアック」「鉄道」「動物」「ポートレート」の7ジャンルに分けて旅日記を紹介。ガソリン代や食費などを含む1万円の内訳を紹介し、タイムスケジュールではスポットを巡った行動記録を公開しています。立ち寄りスポットとして紹介するグルメやアクティビティ情報も充実。さらに、きれいな旅写真を撮影するための撮影テクニックも解説を入れるなど、カメラ雑誌の別冊書籍らしい内容に仕上がっています。

世界を飛び回る旅ガールは、磨き抜かれた審美眼で日本の原風景をサーチ。5月の絶景を求める旅に出た！



キャノン EOS 6D / EF24-105mm F4 IS II USM / 76mm / 絞り優先AE (F4, 1/125秒, +1.0EV) / ISO 200 / WB:白熱電球
 儀明の棚田は星峠の棚田に比べるとスケールは小さめだが、1本の桜の木の美しい反射が見られる。春はピンク色に染まった逆さ桜を見るために多くの写真好きが訪れるそうだ

📷 5:33 儀明の棚田

旅の明細

交通費	ガソリン代	5,000円
	駐車料金	200円
食費	そごみサブリンセット (カフェドローム)	900円
	揚げ花そば (蕎麦食堂 仁べえ)	1,500円
お土産	生クリーム大福 (妙ちくりん)	540円
	富岡シルク石鹸 (絹工房)	1,730円
合計		9,870円



田島知華
 たじま 知華 / 1991年福岡県生まれ。トランプモデルライター。女子旅アドバイザー。著書に「旅ガール、地球3周分のときめき」(廣済堂出版)、「海外ひとり旅ガールの便利帖」(晋遊舎)



キャノン EOS 6D / EF24-105mm F4 IS II USM / 76mm / 絞り優先AE (F4, 1/80秒, +1.0EV) / ISO 200 / WB:白熱電球

絶景

📷 5:02 星峠



キャノン EOS 6D / EF24-105mm F4 IS II USM / 91mm / 絞り優先AE (F4, 1/500秒, ±0EV) / ISO 200 / WB:オート
 運良く雲海に出合えたが、日の出の時間は棚田と森を包み込むほど。まるで天空の世界に来てしまったようだ。オレンジ色に染まる雲海はとても神秘的な光景

📷 4:57 星峠

まさかの雲海がすべてを覆っていた……

桜が散り、爽やかな新緑が始まる5月。この季節にきれいな場所……と、考えて棚田へ行くことに。この時期は田んぼに水が入り、素晴らしい水鏡が見られる。よし、新潟の星峠の棚田で夕日と星空、儀明の棚田で朝日を見よう。旅の予定は決まった。当日の天気はあいにくの曇り。星峠の棚田は諦めて2時半頃に出発し、儀明の棚田で朝日を見るべく朝5時の到着を目指した。道中でまだ諦められていなかった星峠の棚田について調べていると、どう

やら今日は雲海が見えるらしい。迷った末、思い切って星峠の棚田を目指すことに。到着してみると読みどおり雲海がはまっくっている。だが、予想外なことが1つ。……雲海が多すぎて棚田が見えない！ 近くにいた年配の女性と挨拶を交わし、「無事に棚田が出てくると良いですね〜」と、ドキドキしながら待つ。趣味で写真を撮っているというこの方は、数年、この時期に星峠の棚田を撮りに来ているそうだ。そんな会話をしているうちに、徐々に雲海も減ってきて無事に棚田と雲海の共演を楽しめた。

旅先で撮影した写真には撮影時間と場所を明記。被写体をうまく撮るためのフォトテクニックアドバイスも掲載しています

◆34本の連載記事に声優・井澤詩織さんと芸人・たんぽぽ 川村エミコさんの旅をプラス



千葉・銚子へ海の絶景を撮影する旅に出た声優の井澤詩織さん（写真左）と、結婚を祈願するために箱根神社を訪れた、たんぽぽ 川村エミコさん（写真右）

◆書誌情報



書名：週末をもっと楽しく！ 予算1万円で行く写真旅
著者：デジタルカメラマガジン編集部
発売日：2020年3月16日（月）
ISBN：978-4295008507
ページ数：240ページ（カラー64ページ、モノクロ176ページ）
サイズ：四六判
定価：本体1,600円＋税
電子版価格：1,600円＋税（インプレス直販価格）

◇Amazonの書籍情報ページ：<https://www.amazon.co.jp/dp/4295008508>
◇書誌情報：<https://book.impress.co.jp/books/1119101135>

◆著者

なぎら健壺（シンガーソングライター）／川村エミコ（芸人・たんぽぽ）／井澤詩織（声優）／川口葉子（作家）／沖 昌之（ぶさにゃん写真家）／小林紀晴（写真家）／田島知華（トラベルフォトライター）／魚住誠一（ポートレート写真家）／岡嶋和幸（写真家）／山内 悠（写真家）／チャールィ古庄（航空写真家）／山崎友也（鉄道写真家）／平林美紀（牧場写真家）／鈴木文彦（写真家、編集者、ライター）／福井麻衣子（写真家）／山本春花（写真家）／杉本優也（嫁グラフィー写真家）／大村祐里子（写真家）／鶴巻育子（写真家）／木村琢磨（写真家）／佐々木正孝（編集者）／風祭哲哉（トラベルライター）／半田カメラ（写真家）／不動まゆう（灯台ガール）／郡川正次（写真家）／ゆきぴゅー（イラストライター）／村上悠太（鉄道写真家）／大塩貴文（鳥写真家）／木下アツオ（写真教室講師）／sherry（インスタグラマー）／高桑正義（ポートレート写真家）／ケンタソーヤング（ポートレート写真家、写真展プロデューサー）／小崎直史（バイクのある風景 写真家）／谷田洋史（北海道写真家）／megaya（ママチャリ日本一周ライター）／大見謝 篤（ブロガー）

以上

【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計7,500万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」、「SmartGrid ニュースレター」、「Web 担当者 Forum」等の企業向けIT関連メディアブランドを総合的に展開、運営する事業会社です。IT関連出版メディア事業、及びデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「旅・鉄道」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

TEL：03-6837-5034 E-mail：pr-info@impress.co.jp URL：<https://www.impress.co.jp/>